

2015年4月1日

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

**慶應義塾大学 SFC 研究所 W3C (ワールド・ワイド・ウェブ・コンソーシアム) が
edX と提携 : HTML5 のトレーニングコースを開講
W3Cx の MOOCs オンライン講座を世界中のデベロッパに提供します。**

2015年4月1日(東京)ー ウェブ技術の標準化を策定している W3C (ワールド・ワイド・ウェブ・コンソーシアム) は、世界有数のオンライン教育プラットフォームである edX と提携し、2015年6月1日から HTML5 のオンラインコースを開講します。本日、その登録を開始しました。

1. オンラインコース「W3Cx」の概要

「W3Cx」と名付けられた本コースは、W3C のウェブ技術を結集し MOOCs (オープンオンライン教育講座) での各コースを開発します。

W3C CEO のジェフェリー・ジャフェ博士はこのように述べます。「W3C は、ウェブデベロッパ達のために edX とのパートナーシップを結びました。W3Cx のコースは、ウェブデベロッパのスキルを高め、ウェブコミュニティの次なるリーダーやイノベーターを培う場となるでしょう。」

edX CEO のアナント・アガウォール氏は、「国際的なコミュニティである edX は、ウェブの可能性をどこまでも求め続け、専門技術を保有し、edX と共通する信念を持つ W3C との提携を心から光栄に思っています。世界中の edX 学習者はここから新たなゴールの目標を持ち、技術の知識や能力を伸ばして行くことでしょう。」とコメントを寄せました。

2. W3Cx コース第一弾「HTML5 Part-1」

W3Cx コースは、「HTML5 Part1」をまず開講します。本コースは中程度のレベルにおける基礎的なウェブデザインが中心です。W3C とウェブコミュニティが開発したウェブの標準言語である HTML5 は、複数のプラットフォーム上で運用されており今や不可欠な技術となっています。

W3Cx 「HTML5 Part1」コースは、コート・ダジュール大学、URF (研究ユニット) のミシェル・ビュッファ教授が出演・開講します。本コースではリッチなウェブサイトとアプリケーションを作成するための HTML5 の新しい機能紹介と演習を行います。

ビュッファ教授のコース紹介ビデオはこちらからご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/watch?v=0cMPSrD5lLc>

W3Cx 「HTML5 Part1」コースはこちらからご覧いただけます。

<https://www.w3.org/2015/03/w3cx-launch.html.ja>

その創立から 14 年以上、W3C は世界の何百万人のウェブデベロッパにオープンソースのツールを開発・提供し続けています。W3C トレーニング・ディレクターのマリークレール・フォーギュー博士は、「今回の edX と W3C のパートナーシップは、世界中のウェブデベロッパが W3C と直結する、新しい門戸となる象徴です。ウェブ技術の本元である W3C が提供する W3Cx は、世界中何百万のデベロッパに確実なトレーニングをお届けします。」と述べます。

W3C は W3Cx 以前から e-ラーニングの W3DevCampus を開講しています。これは世界各社が共同で運営している WebPlatform.org という組織により提供され、オープンソースである W3C の Validator Service (検証サービス) を標準装備しています。W3DevCampus は、W3Cx 開始以降も引き続き運用されます。

4. ワールド・ワイド・ウェブ・コンソーシアム (W3C) について

W3C(ワールド・ワイド・ウェブ・コンソーシアム)は、ウェブ標準化の開発を目的とし、会員組織、フルタイムスタッフ、および公的団体が連携する国際的なコンソーシアムです。W3Cは、ウェブの長期的な成長の確保を目的としたウェブ標準およびガイドラインの作成を通じ、使命に尽力しています。Open Web Platformは、現在、我々が最も注力している分野です。390を超える組織が、本コンソーシアムの会員として参加しています。W3Cは、米国 MIT Computer Science and Artificial Intelligence Laboratory (MIT CSAIL : マサチューセッツ工科大学計算機科学人工知能研究所)、フランス European Research Consortium for Informatics and Mathematics (ERCIM : 欧州情報処理数学研究コンソーシアム)、北京航空航天大学 (Beihang University) および日本の慶應義塾大学により共同運営されており、各国のW3Cオフィス各国にW3Cオフィスを設置しています。詳細については、<http://www.w3.org/>をご覧ください。

〈問合せ先〉

慶應義塾大学SFC研究所W3C事務局

TEL 03-3516-2504 FAX 03-3516-0617

E-mail : keio-contact@w3.org

〈配信元〉

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室学術研究支援担当

TEL 0466-49-3436

E-mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp